

[令和6年新春賀詞交歓会結果]

令和6年1月17日(水)

各界の来賓を招き令和6年の健闘を誓い合い

厳粛ながらも大いに楽しんだ新年会となりました!

4年ぶりに恒例の新春福引も開催されました

令和6年新春賀詞交歓会は、本格的な寒さとなった1月17日(水)17時30分より、HOTEL THE KNOT YOKOHAMAにおいて74名の出席で開催いたしました。



黒川 徹事業委員(朝日生命相互会社)(写真下)の司会ではじまり、加藤卓郎会長(写真右)より、能登半島地震で被災された方々へのお見舞いとお悔やみを申し上げ、関東大震災から今日までの復興の歴史が今となり、工業会と横浜市の連携が実を結んで今日があること、市工連会長としての役割と最近のトピックスなどを話され挨拶とされました。引き続き、星崎雅代経済局長より、能登半島地震で被災された方々への心よりのお見舞いとお悔やみが述べら

れ、経済局では IDEC 横浜、横浜信用保証協会と一緒に地震の影響により被災された企業様の特別経営相談窓口を設置していること。改めて、当会の賀詞交歓会が盛会に開催されたことにお祝いと、経済局に対する理解と協力に感謝し、みなと工業会が40年にわたり横浜のものづくり、地域の活性化に多大なるご尽力をいただいていることにお礼を申し上げます。社会経済情勢は激しく変化していますが、特に、脱炭素化の動きは中小企業におかれましても喫緊の課題ですので、横浜市では新たにカーボンニュートラル助成事業をスタートしたこと、みなと工業会の益々の発展を祈念して挨拶とされました。



つづいて、各級議員(作山ゆうすけ県議会議員、福島直子横浜市会議長、清水富雄市会議員、松本研市会議員及び篠原豪衆議院議員、三浦のびひろ参議院議員)が壇上にあがり、各議員ひと言ずつ新年のお祝いと本年に臨む決意も含め挨拶され、衆議員議員菅義偉秘書新田草文氏、参議員議員佐々木さやか秘書高木和明氏の紹介が行われました。

引き続き、衆議員議員菅義偉氏、参議院議員佐々木さやか氏、横浜市会議員荻原隆宏氏より届いた祝電の紹介、出席来賓の紹介を行いました。

次第は予定通り進み、横浜市西区役所菊地健次区長より、挨拶をいただきながら力強く乾杯が行われ歓談に入りました。

コロナの感染状況も落ち着いていることから、立食で行われ新年とあって席を移動しての歓談で話も弾み、皆さん笑顔で交流が行われました。



(星崎雅代経済局区長)



(篠原豪衆議院議員)



(三浦のびひろ参議院議員)



(左から作山祐県議、福島市会議長、清水、松本市会議員)

「新春福引」多彩な景品、全員当選で新春を楽しみました!!

歓談も進んだところで、恒例の「新春福引」に移りました。進行は山口喜久雄事業委員長が担当、くじを引くのは、畠中初枝さん(アイオン行政書士事務所)にお願いし福引が始まりました。



最初の当選が、能登半島地震の話題もあり、セコム(株)が提供した「セコムの防災セット『スーパーレスキュー』」ではじまり、人間ドック優待券、大谷翔平宣伝のコスメテック乳液やファン付きベスト、5,000円の全国商品券10本に加え、70点を超える景品が集まり、全員当選とあって、各景品が当たるたびに歓声とため息で会場は熱気に包まれました。

予定の20時25分になったことから、中締めを、榎本 心副会長(写真左)より、出席者の健勝と当会の発展を期して3本締めを行いました。

2時間の宴でしたが、新春の門出に相応しい賀詞交歓会となり、皆さん景品を片手に笑顔で会場を後にしました。

